

マーケットの動き (2020年6月22日～6月26日)

先週の国内株式市場(TOPIX)は、前週末比で下落しました。米国カリフォルニア州で新型コロナウイルス新規感染者数が過去最多となるなど、第2波への警戒が高まったことで上値の重い展開が続きました。業種別では、精密機器、情報・通信業、倉庫・運輸関連、医薬品、証券・商品先物取引が騰落率上位に挙がりましたが、空運業、海運業、鉱業、鉄鋼、不動産業が騰落率下位に挙りました。

投資環境見通し (2020年6月)

国内株式相場は値動きの荒い展開

日本を含む世界各国で経済活動が徐々に再開され、世界景気及び企業業績は4～6月期を底に回復に向かうとみられます。こうした中、当面は新型コロナウイルスの感染第2波とワクチン開発の動向が注目されます。感染第2波の経済活動への影響はワクチン開発の動向次第で変わると考えられることから、国内株式相場は値動きの荒い展開になるとみえています。

	6月26日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	1,577.37	▲0.34%	2.78%	▲8.89%	2.80%
日経平均株価	22,512.08	0.15%	5.83%	▲5.91%	6.76%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

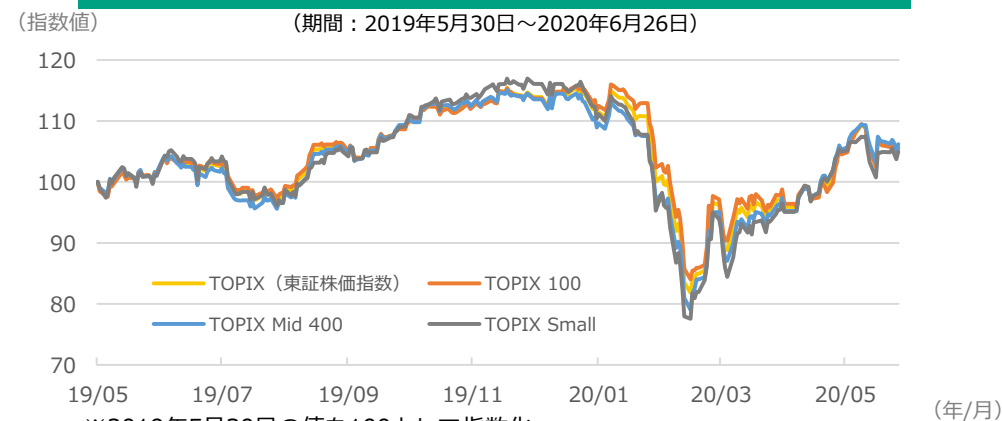
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202006_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2019年5月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成